

# 第5章 計画の推進にあたって

## 1 児童生徒，保護者，地域，企業の皆様へ

本計画では，学校や行政が取り組むべきことや教職員が心がけるべきことを中心に述べてきました。本計画を着実に推進し，目標を達成するためには，児童生徒の皆さんの努力と，保護者・地域・企業の皆様それぞれの主体的な取組が不可欠です。

〔児童生徒は〕	<p>真剣に学習し，自分のよいところを伸ばしたり，難しいことにもあきらめずに挑戦したりしましょう。</p> <p>思いやりをもち，相手の立場に立って考え，集団の中でルールやマナーを守って生活しましょう。</p> <p>進んで運動して体力を身に付けるとともに，健康や安全に心がけた生活をしましょう。</p> <p>家庭，地域，学校のために，自分ができることを考え，進んで実践しましょう。</p>
〔保護者は〕	<p>子どもにとって何よりも大切なのは，家庭であることを自覚し，子どもに精一杯の愛情を注ぎましょう。</p> <p>子どもに「あいさつ」「食事の習慣」「適切な睡眠」等の生活習慣を身に付けさせることなど，家庭の責任をきちんと果たしましょう。</p> <p>P T A活動，学校行事，地域行事などを通して，先生や地域の方々と共に，子どもたちを健全に育てましょう。</p> <p>学校教育を充実するための支援活動に，可能な範囲の中で積極的に参加し，日々教育にあたっている先生たちを応援しましょう。</p>
〔地域は〕	<p>支え合う地域社会づくりを目指して，学校や家庭と共に，地域の子どもを育みましょう。</p> <p>学校教育を充実するための支援活動に，ボランティア等として積極的に参加しましょう。</p> <p>子どもたちに声をかけたり，地域を巡回したりするなど，子どもの健全育成を図るとともに，地域の安全を守りましょう。</p> <p>地域でできることは主体的に取り組み，地域の活性化を図りましょう。</p>
〔企業は〕	<p>従業員が，学校や地域の行事などに参加しやすい職場環境づくりに努めましょう。</p> <p>職場内で親子参加型のイベントを実施するなど，家族ぐるみのコミュニケーションの機会をつくりましょう。</p> <p>企業のもつ専門性を生かした出前講座を実施するなどして，学校を支援しましょう。</p> <p>児童生徒の社会体験や学習の場として，積極的に職場を提供しましょう。</p>

## 2 計画の実現に向けて

計画の実現にあたっては、PLAN「計画」- DO「実施」- CHECK「評価」- ACTION「見直し」のサイクルで施策・事業を推進することが重要です。

そこで、以下により、進捗状況を管理するなどしながら、計画の実効性を高めていきます。

平成22年を目途としたいくつかの『主な指標』を設定し、その実現状況を、施策・事業の進行管理に活用します。

「重点施策・事業」については、『実施スケジュール』を明らかにし、施策・事業を計画的に実施します。

国、県の動向とのかかわりの深い施策・事業の実現のために、積極的に本市の考え方を要望していきます。

また、本計画の推進にあたっては、指標等を活用して成果と課題を検証するとともに、様々な立場の方から広く意見を聴く場を設け、計画の見直しの方向性などを適宜検討します。